

## エコ協力店いわて優良事例表彰被表彰店舗の取組内容について

令和5年度エコ協力店いわて優良事例表彰において表彰を受けた店舗の取組内容を紹介します。

### 1 総合表彰

推奨目標の区分ごとの取組実績や推奨目標の達成に向けた先駆的な取組など、総合的に優れた認定店舗が対象となります。

#### (1) エコショップいわて

##### ア 協同組合盛岡南ショッピングセンター（紫波町）

以下の各項目で目標を達成し高い実績を残したほか、期限が近くなった商品の早めの値引き販売を行うなど、廃棄物の発生抑制に努めています。

- ・ 廃棄物排出量の前年度比：20%減少
- ・ 店頭資源回収重量の前年度比：18%増加
- ・ 店舗から発生する廃棄物のリサイクル重量の前年度比：4%増加



##### イ ジョイス龍ヶ馬場店（奥州市）

設定した各推奨項目の目標を達成したほか、食品残さの発生重量を測りチェックを行うことで食品残さ発生量の削減に努めています。



## (2) エコレストランいわて

### ア JR 東日本東北総合サービス株式会社 キリンシティ盛岡（盛岡市）

廃棄物の排出量削減及びリサイクルなどに取り組み、店舗から発生する廃棄物のリサイクル重量において、前年度より約31%の増加となりました。

エコクッキングの実践や小盛メニューの導入にも継続的に取り組んでいます。



### イ カフェフードバーわいわい（陸前高田市）

食材を余さないように必要な分の調理を行ったり生ごみの水切りを実施したりするなど、廃棄物の発生抑制に積極的に努めています。



## (3) エコホテルいわて 平田パシオン（釜石市）

以下の各項目で目標を達成し高い実績を残したほか、使い捨て物品（割り箸と歯ブラシ）の不使用など、廃棄物の発生抑制に努めています。

- ・ 廃棄物排出量の前年度比：25%減少
- ・ 店舗から発生する廃棄物のリサイクル重量の前年度比：46%増加



## 2 部門別表彰

各推奨目標の部門ごとに、実績が優れている認定店舗が対象となります。

- (1) **廃棄物発生抑制の部 協同組合盛岡南ショッピングセンター（紫波町）**  
期限が近くなった商品を早めに値引きし販売することや生ごみの水切りを徹底したことで、店舗で発生する廃棄物の排出量が前年度より約 20%減少しました。

- (2) **使い捨て物品の提供数削減の部 株式会社ローソン ローソン盛岡西見前和野店（盛岡市）**  
お客様からの申し出があった場合にのみ使い捨ての割り箸をつけることで、使い捨て物品の過剰な提供を防ぐことにより、提供数が前年度より約 22%減少しました。



- (3) **店舗廃棄物リサイクルの部 JA 岩手ふるさと産直センター菜旬館（奥州市）**  
店舗内で発生する廃棄物のリサイクル重量が前年度より約 54%増加しました。



## 3 優良取組表彰

ごみの減量化・リサイクルの推進に関し先駆的な取組を進め、顕著な実績を収めるなど他の認定店の模範となる特に優れた取組を行う認定店又は認定店運営事業者等が対象となります。

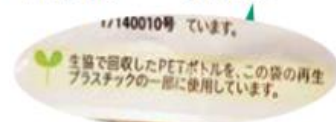
- (1) **エコショップいわて認定店運営事業者 いわて生活協同組合**  
日本生活協同組合連合会と協力し、店舗で回収したペットボトルをオリジナル商品の包装原料にリサイクルする取組を行うなど、環境に配慮した取組を行っています。  
食品廃棄物のリサイクル率が 79.6%（前年+2.3%）に向上し、食品小売業に求められる 55%を大きく上回っており、食品廃棄物の発生抑制に努めています。



ペットボトルを回収

圧縮して出荷

商品の包材に



(2) エコショップいわて認定店運営事業者 株式会社ベルジョイス

県内14店舗（令和4年度末時点）に「フードバンク岩手」フードバンクポストを設置し、食品ロスの削減や食料支援を通じた貧困問題の解決に資する活動に取り組んでいます。



(3) エコショップいわて認定店運営事業者 株式会社ユニバース

全認定店舗（18店舗）において、店頭資源回収重量が前年度比「増加」となり、目標を達成しました。

店舗で発生した食品残さを堆肥化した肥料を使って生産した農産物を販売し、環境に配慮した取組を行っています。

ローリングストック\*について、店舗内にポップ表示するなど啓発に努めています。

\* 備蓄（ストック）している食料を賞味期限が切れる前に定期的に消費し、その都度買い足して備える（ローリング）方法



(4) エコショップいわて認定店運営事業者 有限会社中田薬局

不要になった小学校体操着を回収し無償提供する、リユースに関する事業を行っており、地域に根ざした取組を行っています。

